



発行者 楽しい株式会社  
 住所 北九州市若松区向洋町10番1  
 北九州エコタウン実証研究エリア内  
 Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303  
 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

ハチドリ通心(信)  
 2010年3月号

## おかげさまで10周年！！

楽しい株式会社のメリーズシステムにご参加のお客様が、おかげさまで258事業所に広がりました。これもひとえに、ご参加いただいております一人一人のお客様のおかげです。改めてお礼申し上げます。

ちょうど10年前、平成12年3月に導入いただきましたお客様から数えて現在まで254の事業所と自治体で、目には見えませんが生ごみ処理装置内の微生物たちが、毎日せっせと生ごみを食べてくれています。



第1号機（平成12年3月設置）  
山賊鍋中間店様

第254号機（平成22年1月設置）  
済生会八幡総合病院様

平成21年度、生ごみ処理装置を置かせていただいている全事業所と自治体から排出され、処理された生ごみの量は年間約13,000トンになります。

LCAでCO<sub>2</sub>の削減量を計算すると・・・

焼却した場合に排出されるCO<sub>2</sub>  
 981トン - CO<sub>2</sub>/年  
 メリーズシステムで排出されるCO<sub>2</sub>  
 562トン - CO<sub>2</sub>/年



メリーズシステムで削減されるCO<sub>2</sub>量  
 419トン - CO<sub>2</sub>/年

今日まで、環境意識の高いお客様にご協力いただきまして、これほどの量のCO<sub>2</sub>を削減する事ができています。今後も、低炭素社会構築に向けて、少しづつこの輪を広げていければと思います。

## 熊本県のハチドリ (株)ジェイアンドジェイ様の環境取組のご紹介

平成13年5月より弊社のメリーズシステムにご参加いただいております熊本県の株式会社ジェイアンドジェイ様の環境取組についてご紹介させていただきます。

株式会社ジェイアンドジェイ様は熊本県に本社を置き、九州及び山口、広島各県に十徳や、さかな市場等12の屋号で81店舗（平成22年2月現在）の店舗で居酒屋、回転寿司などを展開されている、大手外食チェーンです。

### 生ごみの削減

これだけの店舗を運営されているのですから、全店舗で出る生ごみの量も多く、株式会社ジェイアンドジェイ様では九州内の9店舗で弊社の生ごみ処理装置をご利用いただき、メリーズシステムにご参加いただ

ております。取組当時は生ごみとその他に分別する作業も慣れていなく戸惑っておられました。徐々に従業員の皆様の環境に対する意識も高くなり、今では抵抗なく分別されております。

メリーズシステムにご参加いただいている9店舗で削減されているCO<sub>2</sub>量は・・・

焼却した場合に排出されるCO<sub>2</sub>  
 17トン - CO<sub>2</sub>/年  
 メリーズシステムで排出されるCO<sub>2</sub>  
 9.8トン - CO<sub>2</sub>/年



メリーズシステムで削減されるCO<sub>2</sub>量  
 7.2トン - CO<sub>2</sub>/年



十徳や宗像店様 平成14年10月設置

### リターナブル箸を採用

株式会社ジェイアンドジェイ様では店舗で弊社の何度も洗って使える国産の竹塗り箸をご採用いただいております。使用後の竹塗り箸（4ヶ月～6ヶ月使用）は、ゴミとして捨てず福祉施設にある窯で竹炭にリサイクルしていただいております。

### 廃食油のリサイクル

店舗から出る廃食油を、専門の業者に依頼して回収してもらっています。回収された廃食油はバイオディーゼル燃料（BDF）等にリサイクルされています。

### 節電、節水への取り組み

株式会社ジェイアンドジェイ様では数年前から常に啓蒙活動を実施し、空調・照明・電気製品の使用方法を指導しています。まずは機械やシステムに頼らず従業員の皆様への掲示など意識改革で10%の省エネを実施しています。意識する事だけでは改善できない部分は省エネ型電球や節水部品を使うなどしてカバーしています。これによってCO<sub>2</sub>も削減されています。

### 炭焼き体験会実施

平成22年2月23日に熊本市内の福祉施設チャレンジめいとくの里様にて炭焼き体験会を実施しました。大野城料飲組合や熊本県のNPOの方達にご参加いただき、いつも施設でやっていただいている作業を体験していただきました。



\*ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。  
 URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。（松永が担当しました。）